

展覧会概要

小室一郎は1930年、台湾に生まれました。1952年に、戦後人形劇の歴史において画期的な活動を展開した劇団「人形座」に入団。小室が人形を手掛けた人形劇「春楡の上^{チキサニ}に太陽」(1959年)は、高畑勲が演出した「太陽の王子 ホルスの大冒険」のモチーフとなりました。その後はMOMプロダクションやビデオ東京などで人形映画の人形を制作しました。特に、人形アニメーションという新分野を切り開き、少年時代のティム・バートン監督にも強い影響を与えた日本アニメーション監督の持永只仁とのタッグで手掛けた、「ルドルフ 赤鼻のトナカイ」(1964年)を初めとするアメリカのテレビや劇場のための作品は今もなお世界中で愛されています。

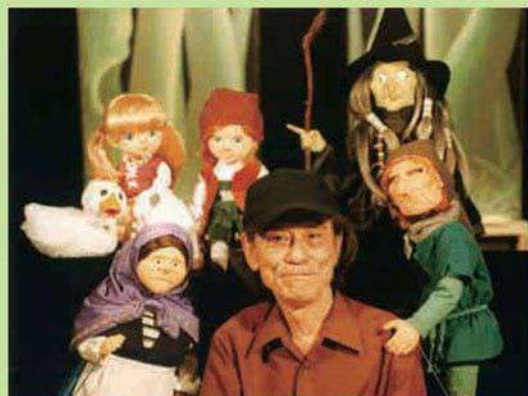
本展は、日本の人形アニメーション創成期において重要な役割を果たした小室一郎の、人形作家としての初期から晩年までの活動を整理し、当時の貴重な人形作品、ポスター、スチール写真、資料を一堂に展示する、初開催の展覧会です。



ウィリーのタイムマシーン (1962)

当時の貴重な人形劇、アニメーション、製作風景を一挙上映！

小室一郎略歴



小室一郎とヘンゼルとグレーテルの人形 (2001)

- 1930年 台湾で生まれる
- 1933年 ポリオに感染し小児麻痺を発症
左手・左足の麻痺が残る
- 1945年 終戦前に帰国、熊本県で生活する
- 1948年 愛知大学に入学
学生人形劇サークルに参加
- 1952年 上京し人形座に入団
- 1960年 MOMプロダクションで人形製作を開始
- 1968年 ビデオ東京で人形製作を開始
- 1995年 宮崎県日南市に移住し
フリーランスとして舞台の人形を製作
- 2011年 宮崎県日南市で没する

担当した主な作品



お月さんもいろ (1986)

- 【劇】大樽小樽 (1953)
- 【劇】一寸法師 (1955)
- 【劇】おかあさんの錦 (1957)
- 【劇】錦のなかの仙女 (1958)
- 【劇】春楡の上に太陽 (1959)
- 【映画】ウィリーのタイムマシーン (1962)
- 【映画】てんまのとうやん (1971)
- 【映画】くるみ割り人形 (1979)
- 【テレビ】ピノキオ (1961)
- 【テレビ】ルドルフ 赤鼻のトナカイ (1964)
- 【テレビ】ユメットさん (1967～1968)
- 【絵本】ちいさいももちゃん (1964)
- 【絵本】みみちゃん (1974) など

高鍋町美術館 TAKANABE MUSEUM OF ART

交通案内

- タクシー
JR高鍋駅から約10分
- バス
JR高鍋駅から宮崎交通バス「一丁田経由西都行き」で「舞鶴公園前」下車徒歩3分または、「荻崎」下車徒歩1分

宮崎県児湯郡高鍋町大字南高鍋 6916 番地 1
TEL.0983-23-8887 FAX.0983-23-8890

